

運営委員会報告

一、開催期日 九月九日（土）午後五時三〇分より

一、開催場所 本郷学士会館 七号室

一、出席委員 島崎 稔・高橋明善・中野 卓・蓮見章彦
安原 茂・柿崎京一・及び宿題委員・長谷川昭彦

一、議題

(1) 報告依頼及び報告申込の取扱いについて

前回の運営委員会（通信第一一二号掲載）で決めた、共通課題報告者依頼の件について、その後交渉の結果、「農民運動」との関連で岩本由輝会員が報告されることを了解された。その

結果、共通課題報告は、既に申込みのあった五名に加え、都合

六名の会員にお願いすることになった点を了承された。

また、前回の運営委員会では、報告申込〆切日まで届いた

ものは、いずれも「共通課題」に直接関連するものでかりであつたため、本年大会に限り、「自由」「課題」別の枠を設けな

いことに決定したことは既報の通りである。ところが、その後になつて、四名の方から報告の申込があつた。うち一名は、

その後に取消しとなり、結局三名の取扱い方に協議した。
その結果、前回の運営委員会の結論を修正し、右の三名の報告を「自由報告」としてくみ入れることにした。但し時間の都合で、「自由報告」は一名報告時間三〇分とするにした。
尚、「課題報告」は五〇分である。

(2) 第二六回・大会プログラム作成について

本通信の昌黎記事の通り、プログラムを決定した。例年と異なる点は、「討論」に入る前に、各地区の研究会の「要点」を宿題委員より、一人一〇分程度で報告して貰うことにして、「共通課題」についての宿題委員会のコメントは除いたことです。

(3) 会費長期滞納者の「除名」手続きについて

前回の運営委員会において協議しました表題の件につき、その後、数名の方から返事あり、結局、前事務局から引続いた該当者四名中、会員継続する者六名であった。残り三六名中、退会申出た者四名、返事のない者三二名である。三二名については、「除名」処理することを決定した。

詳細は「会員動向」欄を参照されたい。

(4) 年報第一四集の編集・発行について（蓮見編集委員より報告）

年報第一四集の編集につき、蓮見編集委員より、別掲記事のよき報告があり、了承された。

